



## 校長室より No.19

～ We love 篠南 ～



### □ 「2学期始まる」

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってまいりました。子どもたち一人一人の笑顔に、夏休みを十分満喫したことが表れていました。このように、無事に夏休みを終えることができたのも、保護者や地域の皆様に温かく見守っていただいたおかげです。本当にありがとうございました。これからも家庭・地域・学校が一丸となって、教育活動を進めていきたいと思ひます。引き続き、御支援・御協力をお願いいたします。

さて、2学期は、運動会や文化祭など大きな学校行事が行われます。中学3年生にとっては、進路選択を控える大変重要な時期です。以下の点に気を付け、充実した学校生活を送ってほしいと思ひます。

- ◎ 生活リズムを早く整え、計画的で規律ある生活を送る。
- ◎ 皆で力を合わせ、思い出に残る行事にする。
- ◎ 実践目標を立て、努力を積み重ねる。

### □ 「愛媛県を背負って」

7月26日(木)～28日(土)に全日本小学生ソフトテニス選手権が今治市スポーツパークテニスコートで行われ、愛媛県代表として、本校から植松奏多くん(6年)、毛利航太くん(6年)、岡原羽柊さん(6年)、山本彩羽さん(6年)、尾崎健人くん(4年)が出場しました。毎日、当たり前のように顔を合わせといる子どもたちが、猛暑の中、愛媛選抜の一員として、大きな責任と期待を背負って、全国の選抜選手を相手に必死に戦っているのです。愛媛県を背負って戦っている子どもたちを見ていると、胸が熱くなりました。そして、誇らしく思いました。台風のため、最終日が中止となったので、ベスト8に勝ち残っていた、岡原羽柊さんがプレーする愛媛選抜女子Aチームが優勝となりました。



今まで子どもたちの指導にあたっていただいたすべての方々、暑い中、声援を送っていただいたすべての方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

### □ 「イニエスタを見た」

サッカーのスペイン代表、アンドレス・イニエスタ選手を知らない人もいるかもしれませんが、アルゼンチンのメッシ選手やポルトガルのロナウド選手に勝るとも劣らないスーパースターです。そのイニエスタ選手が、日本にやってくるという信じられないことが起きたので、夏休みに、神戸のノエピアスタジアムに見に行きました。ピッチのすべてが見えているような視野の広さ、ほとんどミスをしない正確な技術、重心の移動だけで相手をおかわし、ゴールを決めたスーパーミドルシュートなど、プレーはもちろん最高でしたが、ウォーミングアップに黙々と取り組む姿やファールされても取り乱さない、審判の判定にもクレームをつけない真摯な姿勢に一流を感じました。私にとって、一生の思い出に残る、興奮と感動の3時間となりました。

